

報道関係者 各位

プレスリリース

2008年 11月 25日

会社名 株式会社コーワ

---

自分の全身を映すのに鏡の大きさはどれだけ必要か？

光の反射角を考えると身長の中の半分の長さがあれば可能です。

株式会社コーワは、鏡面を床から離し高く浮かせることで長さを縮め、その分の横幅を広げることを提案。動きのある姿勢や多人数でも使用できる、低価格で輸送が容易な大型ミラーを開発しました。

---

スポーツ用大型ミラーの製造・販売を手がける株式会社コーワ（大阪府吹田市）は、大型の移動式ミラー「ワイドミラーリ1800（アルミ樹脂複合ミラー）」を発売いたしました。

鏡について、一般的には、遠く離れば広い範囲が映り、近くで見ると狭く映ると考えられていますが、実際にはいくら後退しても前進しても自分の体が見える範囲は変わりません。

というのも、原理的に、視線と水平の位置より上に上辺があり、身長の中の半分の高さがあれば全身を映すことが可能だからです。

また背景についても鏡に近づくほど広い範囲が見えることが知られていませんでした。

その原理を生かし、「ワイドミラーリ1800」は、従来品「割れない軽量ミラー（ミラーリ）」の横幅、床からの高さなどを改良したニューバージョンとして、さらに広範囲を映すことができる大型ミラーを製造することに成功いたしました。

（意匠登録願 2008-26164）

また、用途に合わせて、高さを3段階に調節できるので、ジュニア用として、ダンスの練習に、またヨガなどの座位など、幅広くお使いいただけます。

- 品名                   ワイドミラーリ1800（アルミ樹脂複合ミラー）
- サイズ               高さ1m84cm、横幅1m82cm、重量18kg
- 全身映写可能身長   1m90cm以内（ジュニア用など3段階に高さ調整機能ができます）
- 定価                   94,800円（税込み99,540円）